

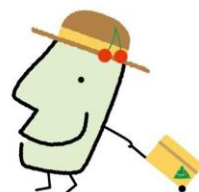


あらためての山形賛歌

大谷・山本・佐々木の日本人3選手が所属する **LA（ロサンゼルス）ドジャース** は、今月2日 **トロント・ブルージェイズ** をかわしてワールドシリーズも制覇し、**MLB2025** シーズンは終了しました。私を含むほとんどの日本人は、ドジャースの二連覇優勝に歓喜したと思いますが、来春まで **MLB ロス** が続くことになるのでしょうか...

ところで、皆様は **ドジャース** というチーム名の由来はご存じでしたでしょうか... 動物の名？勇者の名？地名？... 私も野球少年の時代からヤンキースに続いてドジャースの名は知っていましたが、特に意識もせず今に至っていました。最近の **MLB** 中継の放送の中で、気づくこととなったのです。... **LA** ドジャースのチーム名は、かつて本拠地を置いていたニューヨークのブルックリンで、路面電車（トロリー）を避けていた住民たちを指す「**Trolley Dodgers**（路面電車をよける人たち）」に由来しているとのこと。つまり、英語の「**dodge**（よける、かわす）」に「～する人」を意味する接尾辞「**-er**」と複数形の「**-s**」が付いたもののようです。皆様も小学生のころ体育館でよく遊んだ、ドッジボールの「ドッジ」と同じ語源でした。

さて、この度アメリカの有力旅行メディアが毎年発表している「**来年行くべき世界の旅行先・25選**」に、日本から唯一我が**山形県**が選ばれました。理由としては、東京から**300**キロほどの距離にも関わらず、別世界のような静けさ、神秘的な体験ができる場所などがあげられています。さらには、樹木で有名な蔵王や、幻想的な夜景が有名な銀山温泉。米沢牛などのグルメ。そして、外国の方には衝撃だったのでしょうか、直径**6.5**メートルの巨大鍋で作られる、芋煮会などが紹介されていました。観光資源として「日本の旅行者がまだ多く訪れていない聖なる山々、静寂に包まれる寺社、フォトジェニックな温泉、四季を通じて各地で開催される伝統的な祭り」を挙げ、混雑を避けて通年で体験できる点が評価されたようです。



この吉報を受けて、県イン・アウトバウンド推進課の担当者も、「先人から受け継いだ雄大な自然や伝統文化の継承に、県民が日々尽力してきた結果」とし、「選出を大きなチャンスと捉え、本県の魅力を米国始め世界に向けて積極的に**PR**する」と語っていました。（「旅行先」は、同メディアの旅行専門家チームなどが選出し、**23**年は京都市、**24**年は金沢市が選ばれています。）早速、**山形県のゆるキャラ「きてけろくん」**も、「蔵王や出羽三山など自然いっぱい」「おいしいものがいっぱい」「**山形さ遊びさきてけろくん**」などとアピールしていました。



そんな我が山形県の代表的観光資源ともなっている「**出羽三山神社**」の「**鏡池**」クリーン作業が、今年も「山形掃除に学ぶ会」（金子昌弘代表世話人、馬場誠・鈴木尚両実行委員長）主催で行われました。鏡池の清掃は今回は節目となる**10**回目（**10**年目）でした。

泥まみれになりながら鏡池に入り水草を取り除く重労働の様子は、当日の夕方のニュースでも紹介されました。

参加された皆様、雨降る中大変ご苦勞様でした...！

